

全国の設計コンペで多くの入賞者

<2011年度のコンペ入賞・入選者>

□2011年度 日本建築学会設計競技

タジマ奨励賞 山本真司(4年)・佐藤真美(4年)・石川佳奈(4年)

タジマ奨励賞 塩川正人(4年)・植木優行(4年)・水竜竜也(4年)・中尾恭子(4年)

支部入選 奥田麻美(M1)・JAMIE DUCK・井用深雪(M1)・渡辺正悟(M1)

支部入選 安部悠、加藤綾、篠原美由希、田島清夏(山口大学)

森山晴香(M2)・右近美成子(フリーランス)

□全日本学生建築コンソーシアムJACS2011 **佳作** 渡辺正悟(M1) 中村遼太(M1)

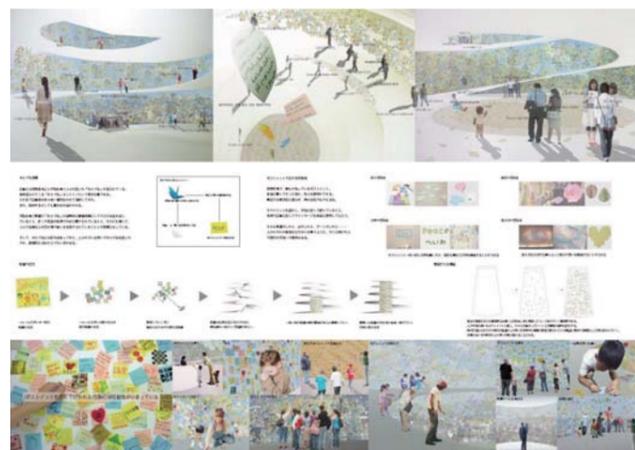
□第1回リノベーション学生アイデアコンペ **全国最終審査12選入選** 東大典(4年)

□第38回五三会建築設計競技 **佳作** 東大典(4年)

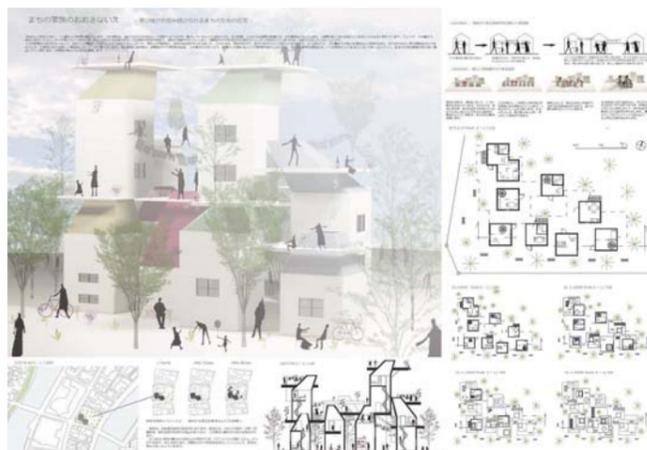
□インテリア産業協会 キッチン空間アイデアコンテスト2011 **佳作** 東大典(4年)

□第10回朝日リビング エクステリアデザインコンテスト **佳作** 東大典(4年)

□第5回すまコンコーディネートコンテスト **入選** 東大典(4年)



日本建築学会設計競技
塩川正人(4年)・植木優行(4年)・水竜竜也(4年)・中尾恭子(4年)



第38回五三会建築設計競技
東大典(4年)

なぜ設計に強いのか？

- ・世界的に有名な建築家が設計の担当教授
- ・実務設計に従事している多数の非常勤講師を招いての少人数制の演習授業
- ・4回/年、全国で活躍している一流の建築家を招いての講義と講評会
- ・エジンバラ芸術大学(英国)やタマサート大学(タイ)と1年間の長期交換留学や1ヶ月間の短期留学による合同授業



特別講評会(建築家・今村雅樹)



卒業設計・制作発表会の様子



タマサート大学の学生との演習



エジンバラ芸術大学の学生との演習

環境共生型木造実験住宅

□教育

建物の骨組を見て、触って、測り、図面を描いて模型を制作したり、室内の温湿度、気流、二酸化炭素濃度などの原理を体験しながら学ぶことができます。

□研究

住宅の「省エネ」「快適性」「耐久性」「安全性」について、実物大の住宅を使った実験を行い、次世代の持続可能な環境住宅の研究をしています。



近畿大学工学部

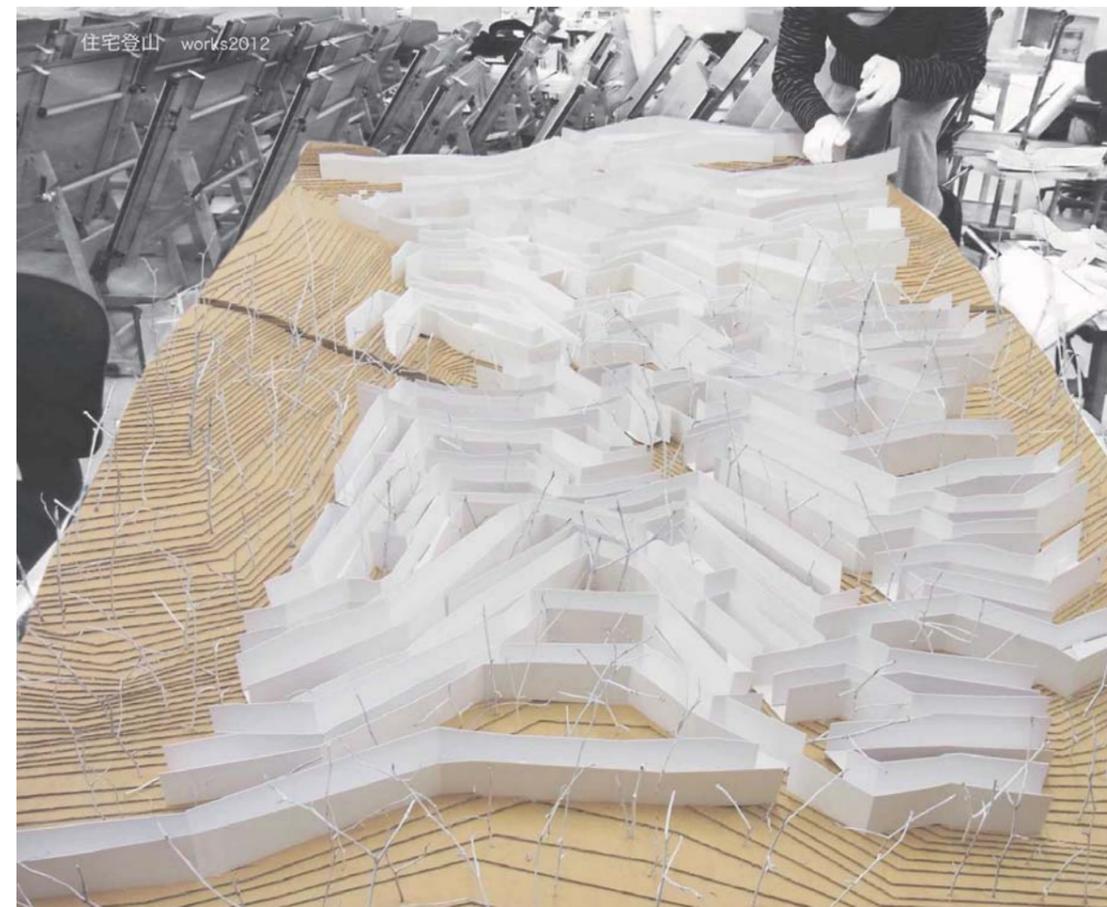
建築学科

Department of Architecture

伝統を守って半世紀 そして未来へ インテリアデザインコースも12年の伝統

建築学科では、1965年の設立時から半世紀にわたって伝統を積み重ね、優れた技術者教育システムを作り上げてきました。そして今、その成果が大企業・優良企業への高い就職率、全国ト

ップクラスの一級建築士合格率として現れてきています。建築学科はこれからも伝統を守り、技術と芸術の両面から未来に役立つ真の実学教育を実践していきます。



近畿大学の伝統

建学精神：「実学教育」と「人格の陶冶」

教育理念：「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人」を育成する

工学部建築学科の教育理念

「豊かな人間性」は確かな専門力（専門知識）にもとづく自信から生まれる

「学生を愛し、信頼し、尊敬する」教育により学生の自信は育てられる

工学部建築学科の教育システム

□建築学科が育てたい技術者像

- (1) 豊かな人間性と総合力のある技術者
- (2) 実践力のある技術者
- (3) チャレンジ精神のある技術者



CG実習

□建築学科の教育方針（カリキュラムポリシー）

- (1) 設計教育と力学教育を両輪とする建築教育の実施
- (2) 実学志向教育の体系的な実践
- (3) 体験的・挑戦的教育の実現



木造住宅骨組み模型制作

□卒業までに身につけるべき知識・能力（ディプロマポリシー）

1. 豊かな人間性と総合力のある技術者として

- (A) 持続可能な社会を実現する総合的デザイン能力
- (B) 実務設計に繋がるデザインプロセスの基礎的理解能力
- (C) 建築の構法（仕組み）と力学的構成能力
- (D) 安全性思想と結びついた構造解析能力



創成型授業の発表会

2. 実践力のある技術者として

- (E) 専門家の良識に基づく建築生産に対する倫理観の理解
- (F) 建築生産における管理プロセスの基礎的理解能力
- (G) 自然環境と人間生活の快適性に関する正しい課題認識能力
- (H) 地域社会や地域環境の改善に貢献できる正しい課題発見能力



実験住宅を使った体験型授業

3. チャレンジ精神のある技術者として

- (I) 体験的学習からの具体的な課題解決能力
- (J) 自分で考え、挑戦し、工夫する、チャレンジ精神



建築材料実験

建築学科の教育システムは
2007年度にJABEEの認定を受けました
(建築分野では中国・四国地方の私立大学で唯一)

さらに詳しい情報は、建築学科のオリジナルサイトをご覧ください。
<http://www.archi.hiro.kindai.ac.jp/>

高い大企業就職率

□2011年度の就職状況は就職率99%（上場企業34%）を達成しています

民間企業68名（上場企業23社）、大学院進学4名、大学院研究生3名、自営業2名、その他2名

＜過去3年間の卒業生の主な就職先＞

積水ハウス、大和ハウス工業、パナホーム、旭化成ホームズ、大東建託、東日本ハウス、タマホーム、セキスイハイム中四国、NTTファシリティーズ中国、IAO竹田設計、石上純也建築設計事務所
清水建設、五洋建設、前田建設工業、戸田建設、奥村組、東亜建設工業、鉄建建設、NIPPO、フジタ、熊谷組、間組、東洋建設、安藤建設、浅沼組、太平工業、飛鳥建設、東急建設
高砂熱学工業、三機工業、協和エクシオ、大気社、日比谷総合設備、新日本空調、ダイダン、朝日工業社、新菱冷熱工業、中電工、テクノ菱和、川崎設備工業、三建設備工業

□例年、建設業冬の時代と呼ばれる不況の中にあっても、常に就職率は95%を超える実績を残してきました

上場企業就職率（上場企業就職者数/内定者数）も、2010年度41%、2009年度32%、2008年度60%と不況下でも高い値をキープ。

なぜ就職に強いのか？

- ・ JABEEによる卒業生の質保証（専門基礎力の保証）
- ・ 建築学科独自の就職支援システム
- ・ 学科教員による熱心な就職指導
- ・ 学部就職課によるバックアップ

全国トップレベルの一級建築士合格率

□この10年間で一級建築士を300名以上輩出

□2005年度全国3位、2006年度全国5位、2007年度全国7位、2009年度全国7位、2010年度5位、2011年度4位

□本学科の合格率は30%以上（全国平均7~10%程度）

□一般的な国立大学以上の実績（中国地方では際立った成果を上げています）

■2011年度一級建築士試験 出身大学別合格者数

順位	大学名	合格数	順位	大学名	合格数
1	日本大学	267	5	明治大学	80
2	東京理科大学	129	7	早稲田大学	78
3	芝浦工業大学	100	8	中央工学校	66
4	近畿大学	83	9	神戸大学	59
5	工学院大学	80	9	法政大学	59

■2010年度一級建築士試験 出身大学別合格者数

順位	大学名	合格数	順位	大学名	合格数
1	日本大学	239	6	早稲田大学	77
2	東京理科大学	139	7	法政大学	73
3	芝浦工業大学	100	8	明治大学	68
4	工学院大学	81	9	中央工学校	64
5	近畿大学	80	10	関西大学	62

なぜ一級建築士の合格率が高いのか？

- ・ 一級建築士試験でネックとなる構造力学科目を少人数クラスで徹底教育
- ・ 設計・計画、環境・設備、構造、生産の全領域に対する総合的な教育
- ・ 計算力が必要な科目は、講義の後、直ちに演習を行う2コマつづきの授業を活用
- ・ わかるまで教える延長授業や補充授業
- ・ 大学院生や4年生によるピアサポート

■武田中学校・武田高等学校



設計：岩本秀三（岩本秀三設計事務所）73年度卒業生

■上下町歴史文化資料館



設計：斉藤正（毅工房）86年度卒業生

■ONE



設計：中村勝己（中村勝己建築設計事務所）86年度卒業生